

IOLでアンチエイジング 4つの強み

1.

メガネなしで
生活できる

多焦点のレンズを選ぶことで、遠くも近くも見ることができるようになり、老眼用や近視用に使っていたメガネが両方とも不要になります。

乱視が
矯正される

2.

年齢を重ねるにつれて乱視が強くなり、見え方が低下している方には、乱視の精密な評価を行い、乱視矯正を加えた白内障手術を行うことができます。

3.

強度近視の
悩みが消える

白内障手術は、強度な近視を矯正する方法としても有効です。水晶体の老化がまだ軽微な50代でも手術に適應する場合があるので、ご相談ください。

緑内障の治療
にも効果的

4.

白内障手術を行うと眼圧が下がることから、緑内障の方にも積極的に手術をおすすめしています。

そのだ眼科のこだわり

近年の医療技術の進歩はめざましく、これまでの不可能が可能となることが増えてきています。一方で、保険診療で対応できる医療は従来の基本的なものに留まらざるを得ない状況に置かれていることも事実です。当院では従来の診療・手術に加えて常に最新技術を吟味して導入し、患者さんに対してより良い医療をお届けできるよう力を入れております。それは人間にとって大切な感覚器である眼に関わる事において、患者様の声にしっかりと耳を傾け、眼の専門家として様々な提案ができるからこそ医療がやるべきことだと考えているからです。

あなたの悩みやお困りごとをどうぞご相談ください。これまでは仕方ないと思ってこられたことにも、きっと解決方法が見つかるはずです。新しい医療が提供する未来を共に歩みませんか。



02

新しい選択

アンチエイジングの

アンチエイジング

眼から始める



白内障

IOL

アイ

オーエル

白内障 & 老眼対応

眼内レンズ

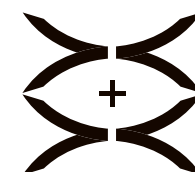
あきらめないで！

視界が
ぼやけて
スッキリしない

メガネを外す
入浴・化粧時の
見えづらさに困る

見えづらさから
眼精疲労や肩こりに
なりがち

眼の悩みを忘れて
もっと若々しく
日々を楽しみたい



鹿児島
そのだ眼科
形成外科
KAGOSHIMA SONODA
Eye Clinic & Plastic Surgery

詳しい内容はぜひご相談ください

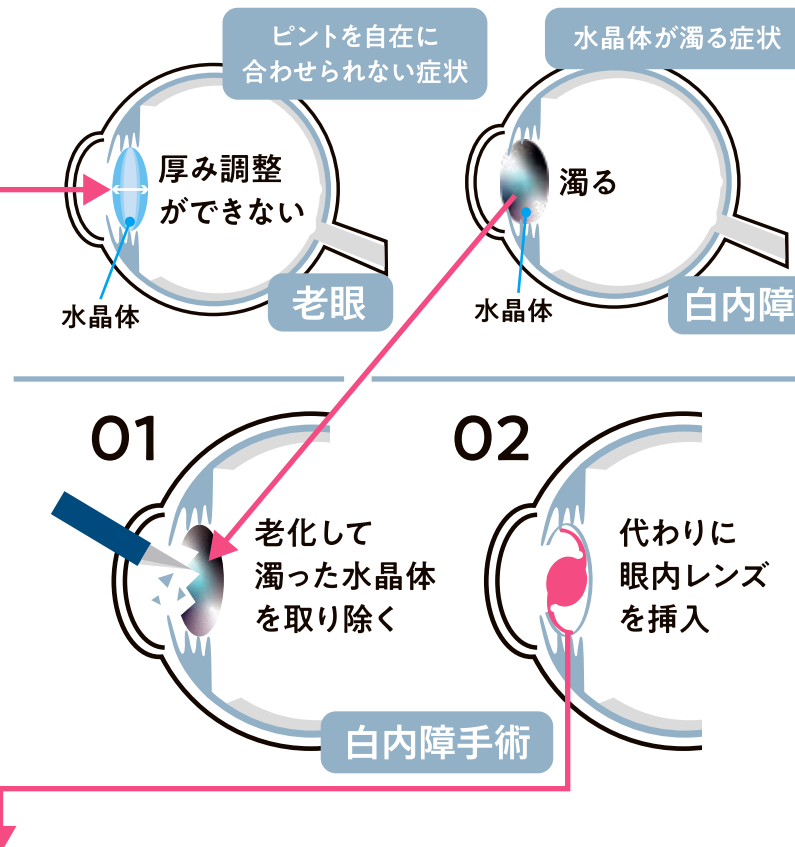
鹿児島市中央町 29-4
<https://sonoda-eye.com/>



遠・近・中距離、自在にピントが合う人の眼

人の眼には本来、遠くも近くも、そしてその中間の距離のものにも、意識せずに見たいものにピントを合わせられる、素晴らしい機能が備わっています。これは、眼内でカメラのレンズの役割をする「水晶体」が、厚みを自動調節してピントを合わせているからです。

しかし、調節機能は加齢とともに徐々に低下。近くのものが見えづらくなるのが**老眼**です。動きにくくなった「水晶体」はだんだん硬く、濁り始めます。その影響で視力が低下するのが**白内障**です。



白内障の有効治療は手術のみ！ 日帰り手術で見え方を改善

「かすむ」「ぼやける」「まぶしい」などの症状で視力が落ちていく白内障。60歳を超えると何かしらの症状を自覚することがほとんどです。点眼薬などで治療することはできず、有効な治療は手術だけです。

手術というと身構えるかもしれませんが、片眼15分程度でほとんど痛みもない日帰り手術。角膜を切開し、濁った水晶体を取り除いた後、**ご希望の眼内レンズ（IOL）**を挿入します。これにより見え方が大きく改善します。

AR Eye

手術前後の見え方の変化は、アプリを使って体験できます。QRコードからアクセスを！



選んだ距離にのみクリアなピント

白内障手術で使う眼内レンズは大きく2つに分類されます。「単焦点レンズ」は**構造がシンプルでピントがひとつに合う設計**。選んだピント部分は最もクリアに見ることができます。

「慣れ親しんできたピント」や「生活に重要なピント」等から、手術後に裸眼で見たいピントを「遠・近・中」のどれかにご自身で絞り、それに合うレンズを選択。見えにくい部分はメガネなどで補います。

単焦点レンズは保険適用のため、多焦点レンズより手術が割安となるほか、シンプルな構造なので白内障以外に目に病気がある方も安心して選ぶことができます。

ライフスタイルに合わせたレンズ選びが、見えやすさのカギ。当院では、左右の目でピントの位置を変えてピントの幅を広げるなどの工夫も。専門的にレンズ選びのサポートを行うので、迷ったら気軽にご相談ください。



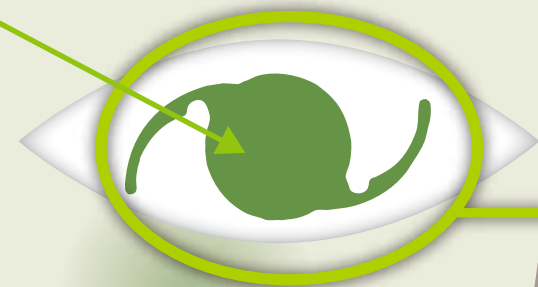
あなたが裸眼で見たいところはどこ？
鹿児島そのだ眼科なら選べます！



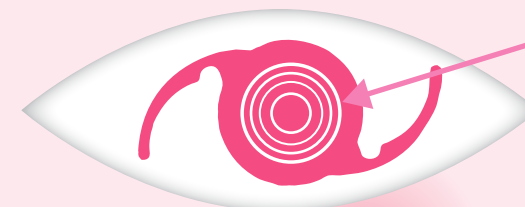
単焦点レンズ

IOLは形で2分類

多焦点レンズ



あなたはどちらの
レンズを選ぶ？



どの距離にもピントが合う

「単焦点レンズ」の後発として最近続々と登場しているのが「多焦点レンズ」です。ピントがひとつの距離にしか合わない「単焦点レンズ」に対して、**ピントが複数に合う**のが特徴。これは、レンズ内にたくさんのリングがある構造によるものです。

あらゆる距離にピントが合わせられた若いころの眼に近づくので、**老眼鏡や近視用メガネはほとんど必要がなく、メガネを手放して生活ができる**のが嬉しいですね。選定療養の手術となり、レンズ代は患者さんの負担になります。詳しくは医師やスタッフに相談してください。

乱視矯正にこだわり

乱視は見えづらさの大きな要因です。当院では、乱視矯正に力を入れ、より見やすい眼の状態を実現しています。



選択するレンズによって
費用が変わります。

単焦点IOL

保険適用の手術です。
手術・レンズ共に保険適用
されます。

保険負担割合	支払額(片眼)
1割負担の場合	約14,000円
2割負担の場合	約27,000円
3割負担の場合	約41,000円

多焦点IOL

選定療養の手術です。
手術費用は保険適用ですが、高機能のレンズを使用するため、レンズ差額代等が必要になります。

保険適用
の金額



レンズ差額等(片眼)	
乱視なし	250,000円
乱視あり	290,000円

※医療ローンを使うこともできます。